

東北の文化力と イノベーション

日本が強くなるには、世界を知ること。
山形が強くなるには、東北全体のことをもっと知ること。
日本型イノベーションの成功のキは、異なる文化への理解と緊張感を持つこと。
東北の原動力を世界に説明する力があるかどうか。そこが試される。

——— 竹内佐和子

会場：山形大学小白川キャンパス

理学部S401教室

対象：学生、高校生、一般(定員150名)

平成29年

1月17日(火)

16:30~18:00

プログラム

司会：山形大学特任教授 土井正己

16:30 開会の挨拶
(山形大学長 小山清人)

16:40 講演
17:30 対談(竹内氏×小山学長)
18:00 閉会

お申込み

氏名(ふりがな)、年齢(学生は学部・学科)を記入し、下記までメールでご連絡ください。

(送信先)
koho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
(申込締切)
平成29年1月12日(木)

お問い合わせ先

山形大学総務部総務課広報室
〒990-8560
山形市小白川町1-4-12
TEL.023-628-4008
URL.<http://www.yamagata-u.ac.jp>

会場へのアクセス、
お申込みメールアドレスは
こちらから



講師：竹内佐和子氏

(文部科学省顧問、前パリ日本文化会館館長)

工学博士(東京大学)、経済学博士、裏千家茶道教授。

1975年早稲田大学法学部卒。フランスの応用数理経済研究所でレヴィニストロースと多文化主義について研究、その後理工系グランゼコールのボンゼジョセ校の国際ビジネス大学院副所長となる。帰国後、東京大学大学院工学系研究科助教授、東洋大学経済学部教授、京都大学工学研究科客員教授を歴任。元外務省参与・大使として文化外交に携わり、世界銀行では都市政策、工芸技術への先端技術活用専門家として活躍した経験を持つ。2011-2016までパリ日本文化会館の館長として日本文化の海外発信に邁進。その功績によりフランス国家功労と芸術文化勲章シュヴァリエの二つの勲章を叙勲。



山形大学 学長特別講演会 シリーズ



山形大学では、「地域創生」、「次世代形成」、「多文化共生」の3つを使命として掲げ、改革を推進しています。

「山形から世界に通用する技術やプロダクト・学術研究をどんどん生み出そう。そして、山形を元気にして地域創生につなげよう」というコンセプトを、より広く発信し定着させるため、学生、教職員、高校生、一般市民を対象とした学長主催の特別講演会を定期的を開催しています。

第7回講演

「東北の文化力とイノベーション」

講師 竹内 佐和子 氏 (文部科学省顧問 前パリ日本文化会館館長)

竹内佐和子氏は、工学系と経済系での教授経験をお持ちであり、かつ、パリ日本文化会館の館長を5年に亘り勤めてこられました。こうしたご経験から、東北や山形の魅力について、お話を頂きます。また、フランスでは地方都市から如何にしてイノベーションが生まれてくるかという分析から、山形にはどのようなやり方がありうるかというお話も頂く予定です。

是非、皆様も「山形から世界に」を竹内氏と共に議論致しましょう。

【山形大学特任教授 土井正己】



事前申込制・先着順(定員150名)

氏名(ふりがな)、年齢(学生は学部・学科)を記入し、下記までメールでご連絡ください。

送信先: 山形大学広報室

koho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

交通・会場ご案内

JR山形駅下車、バスで約10分

※駐車場がございません。山形大学シャトルバスか公共交通機関をご利用下さい。

